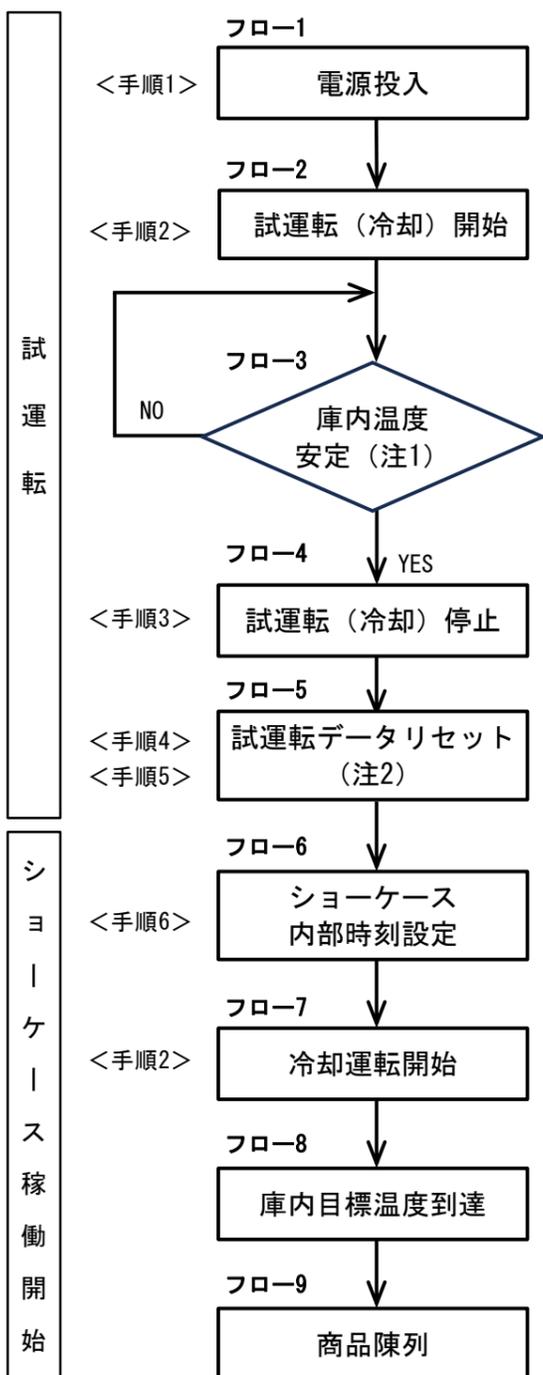


試運転から商品陳列までの流れ



注1 試運転時間及び試運転時動作について

- ◆ 庫内温度が設定温度に到達し、温調運転が2~3回繰り返すまで(目安: 運転開始から2時間程度)冷却運転をお願い致します。
- ◆ 初めての試運転や長時間停止後の運転において、**一時的な圧縮機停止*1(約5分間)や圧縮機停止による庫内温度上昇を数回繰り返す*2**場合があります。
- ※1 冷凍サイクル内の冷媒を安定させるための準備運転です。
- ※2 準備運転を実施した場合、庫内温度が安定するまでに**2~3時間程度**かかります。

注2 凝縮器風量低下を正しく検知するために

- このショーケースはフィルターの目詰まり等による凝縮器風量低下をお知らせする機能を搭載しています。初めて冷却運転を開始する際、初期凝縮器風量の基準となる値を確定しますので、正しい値を確定できるよう以下についてご対応をお願い致します。
- ◆ 試運転データリセット後の冷却運転は周囲温度が実使用環境になってから開始をしてください。
 - ◆ 試運転後空調されていない夜間等から冷やしこみをおこなう場合、初回のみ周囲温度が実使用環境下になってから、左記フローチャートフロー4, 5, 6をおこない再度冷却運転を開始してください。
 - ◆ 点検蓋・フィルターは必ず取り付けられた状態で運転を開始してください。(フィルターは目詰まりのない状態)
 - ◆ ショーケース機械室の吸気口・排気口は塞がないでください。

試運転手順

手順1. 電源コードをコンセントに差し、
漏電遮断器を「ON」にする

- 凝縮器送風機が運転を開始します。



手順2. コントローラの [冷却入/切] を3秒以上
押して冷却運転を開始する

- 庫内送風機が運転を開始します。
圧縮機は約5分経過後に運転を開始します。

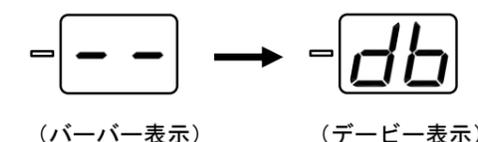


手順3. 庫内温度の安定を確認した後
コントローラの [冷却入/切] を
3秒以上押して運転を停止する

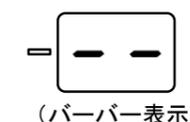


手順4. [モード切換] と [トップ] を押しながら
[温度設定] を2回押して、試運転の
データをリセットする

- 凝縮器風量低下を正しく検知するために必ずおこなってください。



手順5. [温度設定] を1回押す



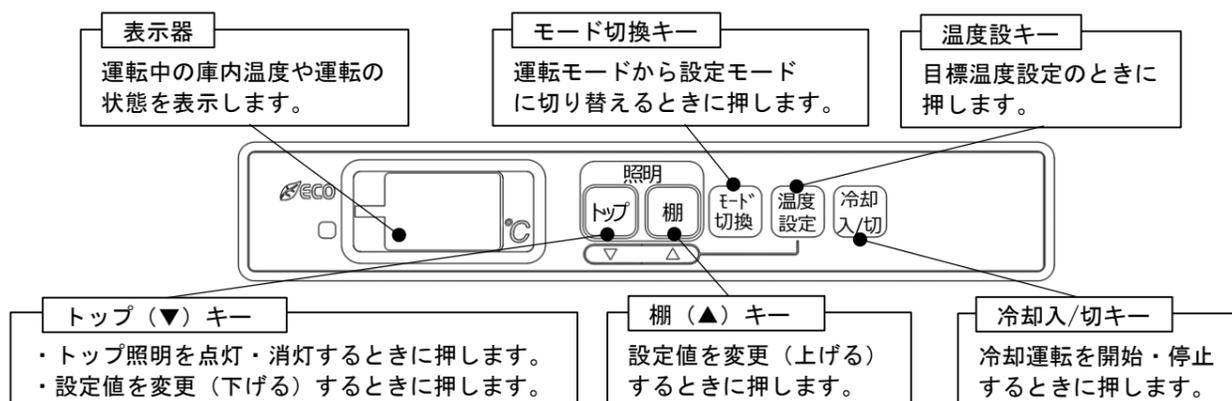
手順6. ショーケースの時刻設定等おこなう
(操作方法は裏面をご覧ください)

- 庫内目標温度等変更する場合は、手順6以降でおこなってください。
手順4より前におこなうと、工場出荷設定値に戻ります。

電源プラグを抜く際の手順について

- ◆ コントローラの冷却入/切を3秒以上押して冷却運転を停止し、ポンプダウン(最大50秒)終了後漏電遮断器を「OFF」にして、電源プラグを抜いてください。

コントローラ



■ 主な運転モード・異常表示

(詳しくは取扱説明書をご覧ください。)

運転モード表示		異常表示	
冷却運転停止中 (バーバー)	霜取り運転終了後の急冷運転中 (ピーデー)	異常警告表示 点滅周期 3秒点灯 / 0.5秒消灯 (温度表示点滅)	圧縮機高圧異常 (イ-ヨン)
冷却運転中 (庫内温度表示 -22°Cの場合)	コントローラ操作ロック中 (エルシー)	圧縮機高温異常 (イ-サン)	吐出管高温異常 (イ-ゴ)
霜取り運転中 (デーエフ)	除霜禁止モード 点滅周期 0.5秒点灯 / 0.5秒消灯 (温度表示点滅)	・サーミスタセンサ異常 ・送風機異常 ・凝縮器風量低下検知 (エーイチ)	

コントローラ操作

■ 目標温度変更

- を3秒以上押す
 (モニタ記号) ↔ (目標温度-22°C)
 モニタ記号と目標温度の交互表示になります。
- を押し、目標温度を変更する
 (目標温度-20°C設定) ↔ (目標温度-24°C設定)
 交互表示は止まります
 トップ: 設定値を下げるときに押します。
 棚: 設定値を上げるときに押します。
 ● モニタ記号『C3』低温制限値以下の温度設定はできません。低温制限値はショーケース庫内の設定値ラベルをご確認ください。
- を3秒以上押して確定をする
 (庫内温度 -22°Cの場合)
 現在の庫内温度表示になります。

コントローラ操作 (続き)

■ 時刻設定方法

- を3秒以上押して、設定モードに変更する
 (庫内温度表示) → (モニタ記号"uE")
- を5回押して、モニタ記号"d0"を表示する
 (モニタ記号)
- を押して、現在時刻(時)を表示する
 (現在時刻(時)表示)
 例 現在時刻12時の場合
- を押して現在時刻(時)を合わせる
 (設定は00~23時でおこないます)
 例 現在時刻13時の場合
- を押して、モニタ記号"d1"を表示する
 (モニタ記号)
- を押して、現在時刻(分)を表示する
 (現在時刻(分)表示)
 例 現在分59分の場合
- を押して現在時刻(分)を合わせる
 (設定は00~59分でおこないます)
 例 現在分30分の場合
- を押して、確定する
 (モニタ記号表示"d2")
- を3秒以上押して、運転モードにもどる
 (バーバー表示) または (庫内温度 -22°Cの場合)